

令和2年第31回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	令和2年10月14日(水)		
	午前10時00分から 午前10時50分まで		
出席者	委員	梅田委員長、與川職務代理、小井委員、本橋委員	
	事務局	石田局長、油川次長、水越担当係長、武書記	
開催場所	選挙管理委員会室	傍聴人	なし
委員長	これから令和2年第31回定例会を開会いたします。		
	報告事項31-1 不在者投票を行うことができる施設の指定について		
局長	(別紙のとおり、不在者投票を行うことができる施設の指定について説明し、報告した。)		
局長	不在者投票を行える規模としては、概ねベッド数50床以上の施設が対象となりますが、今回新しい施設が指定されました。東京都選挙管理委員会より9月30日付で指定した旨の通知がありましたので、報告いたします。		
與川委員	この施設の管理者は、どなたになっていますか。		
局長	当該特別養護老人ホームの施設長が管理者となります。		
本橋委員	所在地は、どの辺りになりますか。		
次長	高井戸東3丁目の、ちょうど人見街道と井の頭通りの間に位置する、4階建ての施設となっています。		
本橋委員	このように新規施設が開設される際に、不在者投票ができる所としての申請も行われるのでしょうか。		
局長	新規開設の流れによっては、併せて申請される場合があります。		
次長	施設によっては、期日前投票所に入居者を連れていく所もあります。その代わり、今回と同様に施設内で不在者投票が行える方法を選択する場合があります。		
小井委員	期日前投票所を視察した際、複数の車椅子利用の選挙人の方が一緒に来られていました。		
委員長	私の住んでいる地区でも、特別養護老人ホームが新設されるようですので、指定施設の申請があるかもしれません。		

局 長	特別養護老人ホームの入居希望は、増えている状況です。
	その他・若者向け啓発事業について
局 長	(別紙のとおり、若者向け啓発事業について報告した。)
局 長	前回の定例会にて報告しました若者向け啓発用小冊子について、NPO
	法人の編集者による選挙管理委員あてのインタビューを行いたいと思
	います。
武 書 記	誌面の関係で長い内容とはなりませんが、いくつかの項目について選
	挙管理委員の皆さんにお話しをいただければと考えています。また、投
	票に行くことにつながるキーワードを、何か探していきたいと思
與川委員	当日は、冒頭でNPO 法人からインタビューの目的や趣旨について話
	されるのですか。
武 書 記	NPO 法人に対しては、区側の目的をお話ししてあります。当日の進行
	自体はお任せしていますが、まずは若者が手に取って貰える物を作りた
	いという趣旨です。
與川委員	NPO 法人において、選挙に対する力の入れようは感じられますか。
武 書 記	選挙に関する専門的な知識があるというよりも、PR していく上での
	発信力のあるNPO 法人であると思います。また、啓発活動においては、
	何がしか若者へのアプローチを変えていかなければと感じています。
小井委員	私達の若い頃の投票率は、どうだったのでしょうか。
局 長	例えば、初めて参政権が与えられた当時は、高い投票率を示してい
	ましたが、時代を経てだんだんに投票率が下がってきている状況です。
本橋委員	将来的には、区内の大学において、区の生涯学習の担当者を通じて連
	絡を取る方法もあります。
局 長	併せて、大学内にある選挙に関する研究会等からも、若者に対する意
	見を集めてみたいと思います。
	その他・日程等について
局 長	(今後の委員会日程等について確認を行った。)
委 員 長	他に質問がなければ、本日の委員会を閉じます。